

第35回特別展

野尻湖の水草

— 変化する野尻湖の環境 —

2020 7/23^祝 → 11/30^月

会場: 3階特別展示室

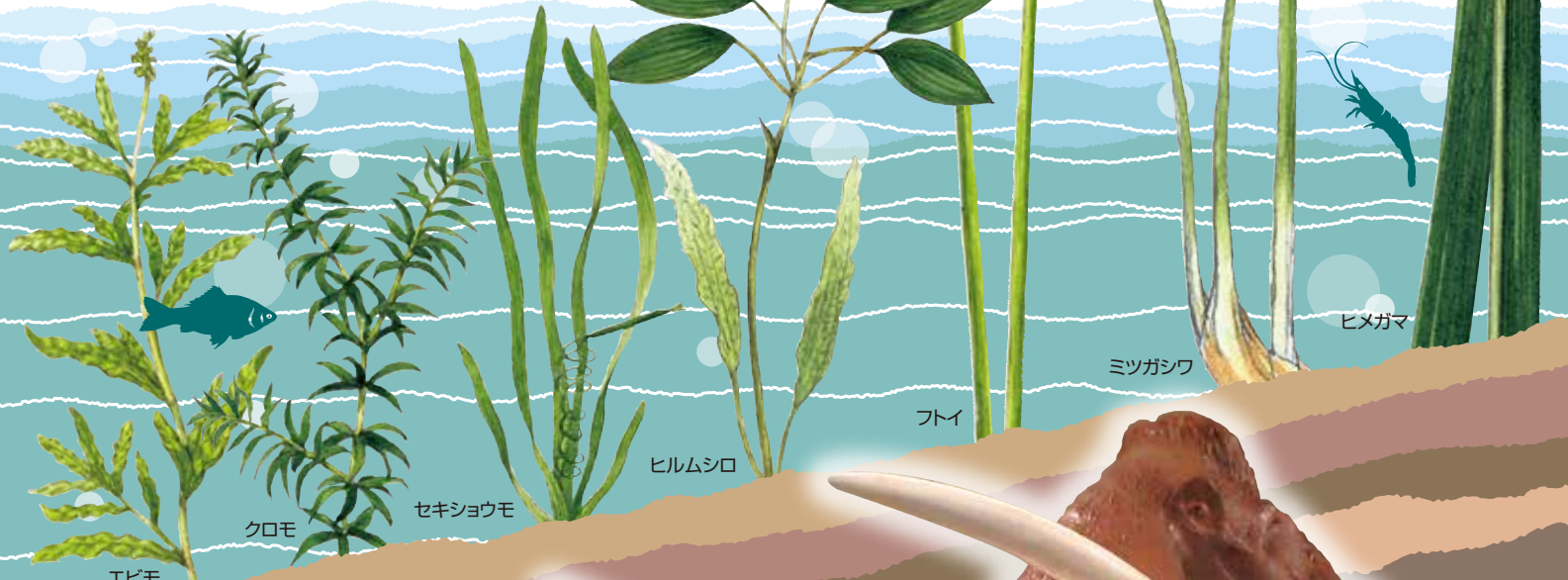
主催: 野尻湖ナウマンゾウ博物館
協力: 野尻湖水草復元研究会



2009年の湖底



2019年の湖底
〔写真提供: 野尻湖水草復元研究会〕



野尻湖ナウマンゾウ博物館

Nojiriko Naumann Elephant Museum

期間中の
イベント

8月29日(土)

特別展関連学習会

9月20日(日)

氷河時代たんけん隊

10月17日(土)

地層の学習会

ナウマンゾウ
実物大復元像

詳しい情報はホームページでもご覧になれます。 <http://nojiriko-museum.com/>



野尻湖の水草 — 変化する野尻湖の環境 —



ここ数年、野尻湖では一時期、姿を消していた水草が至るところでみられるようになってきました。水中の調査でも湖底に多くの水草が復活しているようすが確認されています。湖の中で、水草帯はどのような役割を持っているのでしょうか。水草は、野尻湖の湖底発掘でもナウマンゾウの骨などと一緒に化石としても見つかっています。数万年の間に野尻湖の環境はどのように変化してきたのでしょうか。現在の野尻湖で見られる水草を中心にをご紹介します。



学習会

事前申し込み・参加費が必要となります
※日程・内容が変更になる場合がございますので、事前に博物館までお問い合わせください。

- 8月29日(土) (申込締切8月26日)
特別展関連学習会
- 9月20日(日) (申込締切9月4日)
氷河時代たんけん隊2020
- 10月17日(土) (申込締切10月13日)
地層の学習会

氷河時代たんけん隊
 野尻湖発掘調査団共催

野尻湖のまわりに残された氷河時代の痕跡をさがそう!

★例年8月に開催しておりますミニ講座は感染症拡大防止の観点から、中止します。あらかじめご了承くださいませようお願い致します。

新型コロナウイルス感染症感染防止対策【ご来館されるお客様へご協力をお願い】

- ・体調のすぐれない方はご入館をお控えください・マスクの着用（マスクは受付でご購入いただけます）・咳エチケットの徹底・手指の消毒とこまめな手洗い
 - ・館内では他のお客様との間隔をできるだけ空けてください・会話はできるだけお控えください
- ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって予定は変更となる場合がございます。最新の情報は野尻湖ナウマンゾウ博物館のウェブサイトをご覧ください。

●入館料

区	分	入館料
個人	一般	500円
	小学生・中学生	300円
団体 (20人以上)	一般	450円
	高校生	350円
	小学生・中学生	260円

※一茶記念館・黒姫童話館と合わせて見学できる、お得な「3館・2館周遊キップ」もあります。お問い合わせください。
 ※団体見学を希望される場合は事前に連絡をお願いいたします。

●開館時間 午前9:00～午後5:00

●休館日 12月1日～3月19日
 5・6・9・10月の末日
 (ただし月の末日が土曜、日曜、祝日の場合は次の平日)

●交通アクセス

- ・しなの鉄道北しなの線黒姫駅よりタクシー約10分（初乗り料金の補助あり）
- ・上信越自動車道「信濃町I.C.」より、国道18号を上越方面へ、「ナウマンゾウ発掘地」信号を右折し、次の交差点を右折。



野尻湖ナウマンゾウ博物館
 Nojiriko Naumann Elephant Museum

ナウマンゾウの声 026-258-2323
電話でナウマンゾウの声が聞けます